

2024 年度現代福祉学部海外研修 参加者募集要項

1 概要

(1) 日程 2024 年 8 月 31 日*¹(土)～9 月 8 日(日)*²

*1 同日深夜、空港出発便を利用予定。

*2 発着便はいずれも羽田空港もしくは成田空港を利用予定

(2) 訪問国 スウェーデン

(3) 応募資格 2024 年度現代福祉学部 2～4 年生

(4) 募集人数 30 名

(5) 奨励金 旅行代金の 60%、最大 200,000 円

(6) 引率教員 岩田 美香、山本 五郎

(7) 引率業者 京王観光株式会社

2 費用

(1) 旅行代金 下記を大学指定口座へ振込(詳細は参加者向けガイダンス時に説明します)

約 410,000 円 + 燃油特別付加運賃

※燃油特別付加運賃は 2024 年 3 月時点で約 8 万円程度。

但し、2～3ヶ月ごとに金額の見直しが行われる為、後日再度お知らせします。

※研修費用について、追加で費用を要する場合には、後日お知らせします。

※上記金額に含まれない費用があります。下記(3)を必ず確認してください。

(2) 旅行代金内訳

① 航空運賃 < エミレーツ航空(ドバイ乗り換え)・エコノミークラス使用 >

② 宿泊代金(ストックホルム6泊)

※ホテルは【Scandic Star Solletuna】を予定

ホテル WEB サイト: <https://www.scandichotels.com/hotels/sweden/stockholm/scandic-star-sollentuna>

③ バス料金

④ 食事料金(朝食6回、昼食4回、ただし機内食は含まない)

⑤ 通訳費用・ガイドフォン費用

⑥ 研修費用・見学費用

⑦ 預託手荷物料金(機内に預ける1人 23kg までの手荷物)

⑧ 国際観光旅客税、空港使用施設使用料、現地諸税

⑨ 添乗員費用

⑩ 諸経費(団体行動中のチップ、旅のしおり作成費用、事前ガイダンスに関わる費用)

⑪ 海外旅行傷害保険: AIG 損害保険株式会社

(※) 保険内容:

< 傷害保険 >

① 傷害・死亡	3,000 万円
② 傷害後遺傷害	3,000 万円
③ 疾病死亡	3,000 万円
④ 治療・救済者費用	無制限
⑤ 賠償責任(死亡・後遺障害)	1 億円
⑥ 携行品損害	30 万円
⑦ 航空機遅延	5 万円

< 旅行費用変更特約 >

渡航先における地震やテロ行為、災害対策基本法に基づく避難指示が出されるなどの場合により、出国中止や中途帰国をしたことによる取消料・違約料などの費用の一部を補償する。

(3) (1)の旅行代金に含まれない主な内容

- ①渡航手続関連費用(パスポート取得、渡航用の物品購入等)
- ②超過手荷物費用
- ③研修先間移動時における現地交通費(7,000円程度の期間限定乗り放題パスの購入をご案内予定)
- ④現地自主活動時における個人的費用(施設見学料等)
- ⑤個人事情により生じる費用(例:毎日の夕食等飲食代、市内自由研修日・最終日の昼食代、ホテルのクリーニング代、ホテル客室係員へのチップ、電話代など)

(4)現代福祉学部海外研修奨励金

- ①金額 旅行代金の60%、最大200,000円
- ②支給方法 上記(1)に記載の旅行代金振込確認後、大学から参加許可者が指定する口座に振り込みます。(7月中旬予定)。

3 研修内容、研修スケジュール、現地行程等

(1)研修内容

4 ページ目「2024年度現代福祉学部海外研修企画案」を参照してください。

(2)研修スケジュール

5 ページ目「2024年度現代福祉学部海外研修全体スケジュール」を参照してください。

(3)現地行程

6 ページ目「2024年度現代福祉学部海外研修日程案」を参照してください。

4 危機管理体制

研修実施中に非常事態が発生した場合には、法政大学で定める「法政大学海外危機管理対策規程」に従い、引率業者の京王観光株式会社をはじめ、学内外の関係各所と連携を図り、対応します。

なお、研修実施前においても、不測の事態等により、研修実施が困難と法政大学が判断した場合には、急遽中止とすることもあります。

5 申し込み方法、選抜レポート、参加許可について

- (1) 参加申し込みについては google フォームにて受け付けます。3月29日中に Web 掲示板にてフォームの URL をお知らせいたしますので、募集期間中に必要事項を入力してください。なお、申請の際に参加者を選抜するためのレポートの提出を求めます。レポート内容の詳細についても Web 掲示板にて周知いたしますので、必ず提出してください。
- (2) 参加にあたっては後日同意書(P7-8 に草案を掲載)の提出を求めます。同意書に保証人による署名・捺印が必要となりますので、必ず保証人に許可をもらった上で申し込んでください。
- (3) 申し込みを行った全員に対し、選考結果を5月16日10時に大学Gメール宛にお知らせいたします。参加許可となった学生は、5月25日13時に開催の手続きガイダンス 兼 第1回事前学習ガイダンスに参加してください。
- (4) 応募状況により、補欠での参加許可を出す場合があります。補欠合格の連絡があった場合、5月25日の手続きガイダンス 兼 第1回事前学習ガイダンスまでに参加可否を連絡しますので、予定を空けておくようにしてください。

6 その他

(1)事前・事後ガイダンスについて

海外研修実施にあたり、4回程度の事前ガイダンスと帰国後の事後ガイダンスを実施します。ガイダンスでは事前事後学習のほか、渡航に関するアナウンスなど、いずれも傷病等によるやむを得ない欠席を除き、全日程出席必須とします。詳細な日程は5ページ目「2024年度現代福祉学部海外研修全体スケジュール」で確認してください。

(2)感染症について

渡航先等において日本国内とは異なる感染症が流行しているケースがあります。主要な感染症のワクチン接種を済ませているかどうかは、ご自身で確認し、必要に応じて接種等対応しておくようにしてください。

(3)外的要因による研修実施の中止について

渡航国ならびに周辺国の情勢・感染症の影響等によるプログラム実施の判断は外務省の危険情報・感染症危険情報に基づき行います。渡航前の中止もしくは渡航中に止むを得ない事情で中断を判断した場合の**キャンセル料及び帰国費用等は参加者の負担**とします。

(4)内的要因による研修実施の中止について

応募者が少なく、研修が成立しないと判断した場合には、研修全体の実施を取りやめる場合があります。その場合は5月16日に予定している応募結果発表時に全員に通知しますので、それまでは予定を空けておくようにしてください。

(5)辞退について

申込書類提出後の辞退は原則認めません。奨励金を受給し学部の代表として参加する自覚を持ち、保証人の方とよく相談した上で選抜に臨んでください。申込書類提出後は、辞退日より奨励金の返還の他、キャンセル料等の支払いが発生します。辞退に関する詳細な事項はP7-8『2024年度法政大学現代福祉学部海外研修応募・参加の誓約書』をご確認ください。(参加決定した方のみ後日、本人及び保証人にサインの上、提出していただきます。)なお、キャンセル料については、キャンセルが発生した時点において大学と引率業者が規定に基づいて適正に算出します。

(6)3・4年生の参加時注意点について

3・4年生で就職活動や実習を予定している学生は、本研修申し込みによる実習期間の変更や就職活動に対する配慮は基本的に認めませんので、申し込みにあたっては十分注意してください。なお研修申し込み後、実習期間や就職活動との重複による辞退の場合もキャンセル料は規定通り発生しますので、ご注意ください。

(7)休学期間中の参加について

2024年度中に休学(春学期、秋学期、通年)を予定している方については、本研修に参加ができませんので注意してください。万が一研修の事前事後問わず休学することが判明した場合は、その時点までに既に発生している海外研修費用及びキャンセル料の支払い、ならびに支給した奨学金の返金をしていただきます。

以上

問い合わせ先

法政大学現代福祉学部事務課

担当: 田崎、釜野

電話: 042-783-2804

メール: fukushi@hosei.ac.jp

2024 年度現代福祉学部海外研修企画（案）

1. 研修テーマ案

福祉・心理的問題への支援制度／地域づくり／移民の受け入れや教育／新興企業支援／SDG s 関連／
インクルージョン／心理士資格者の職責など

2. テーマを踏まえた予定訪問先案

ストックホルム周辺部の公的施設（役所／就学前教育、保育園／小学校（移民が多い）／精神科病院／
子供向けの病院（院内学級視察）／障がい者が勤めているレストラン／ストックホルム大学学生交流／
重度の障がい者を受け入れている高等学校／ハンマルビーショースタッド、ロイヤルシーポートをはじめとする新興開
発地区 / SDGs の各ゴールに関連する取り組みを実施する企業・官公庁 等

2024 年度現代福祉学部海外研修全体スケジュール

日程	内容
3月29日	2023年度海外研修報告会 兼 募集ガイダンス 申込開始
4月16日	応募締め切り
5月16日 10時	応募結果発表
5月25日 PM	手続きガイダンス 兼 第1回事前学習ガイダンス
6月15日 PM	第2回事前学習ガイダンス
7月13日 PM	第3回事前学習ガイダンス
8月26日 PM	第4回事前学習ガイダンス
8月31日 20時（予定）	国内空港集合～現地渡航
9月1日～9月7日	現地研修実施
9月8日	帰国
10月初旬	帰国後ガイダンス（報告書作成案内、アンケート実施）
12月最終日	報告書完成～学部ホームページで公開

2024 年度現代福祉学部海外研修渡航日程（案）

※現時点での予定です。今後変更することがあります。

日付	交通機関	行動	ガイド (通訳)	食事		
				朝	昼	夜
① 8月31日 (土)	航空機	夕方～夜 20 時頃：空港集合 ～ 深夜発着便搭乗 (機内泊)				
② 9月1日 (日)	航空機 貸切バス	終日：移動（成田（羽田）空港～（経由地）～ アーランダ空港） (ストックホルム泊)		機内	機内	×
③ 9月2日 (月)	公共交通機関 (または貸切 バス)	終日：研修① (ストックホルム泊)	現地企画会社指定のガイド兼通訳が同行（自由行動時を除く）	○ (ホテル)	○	×
④ 9月3日 (火)	公共交通機関 (または貸切 バス)	終日：研修② (ストックホルム泊)		○ (ホテル)	○	×
⑤ 9月4日 (水)	公共交通機関 (または貸切 バス)	終日：研修③（市内自由視察） (ストックホルム泊)		○ (ホテル)	○	×
⑥ 9月5日 (木)	公共交通機関 (または貸切 バス)	終日：研修④ (ストックホルム泊)		○ (ホテル)	○	×
⑦ 9月6日 (金)	公共交通機関 (または貸切 バス)	終日：研修⑤ (ストックホルム泊)		○ (ホテル)	○	×
⑧ 9月7日 (土)	貸切バス 航空機	午前：移動 アーランダ空港～（経由地）～ (機内泊)		○ (ホテル)	×	機内
⑨ 9月8日 (日)		成田（羽田）空港着 ～ 各自公共交通機関にて帰宅		機内		

2024 年度法政大学現代福祉学部海外研修応募・参加の誓約書（案）

私は、2024 年度法政大学現代福祉学部海外研修（以下海外研修）へ応募・参加するにあたり、下記事項を確認の上、厳守することを保証人連署で誓約いたします。

記

1 海外研修全般に関すること

- (1) 海外研修実施に関わる事前準備及び手続きについて法政大学の指示に従います。
- (2) 海外研修に関わる諸費用について、法政大学が指定する金額を決められた期日までに大学所定の銀行口座へ振込みます。また、海外研修費用は法政大学の学費とは別に発生することについて同意します。
- (3) 上記（2）の研修費用とは別に、現地滞在における諸費用（食費・交通費等）が発生することについて同意します。

2 渡航前に関すること

- (1) 海外研修事前ガイダンスに必ず出席し、海外研修への理解と留学への意識向上に努めます。万が一事前ガイダンスにおいて、留学への意欲が著しく低いとみなされた場合、海外研修参加の取り消しとなることに同意します。取り消しとなった場合の費用については下記6（1）の定めに従います。
- (2) 心身の健康の維持に努め、特に麻疹（はしか）等の指定感染症に関しては、抗体検査・予防接種の実施等により研修中に感染・発症することの無いよう努めます。またこれにかかる費用は参加者の自己負担となることに同意します。

3 渡航中・渡航後に関すること

- (1) 法政大学現代福祉学部の代表として、海外研修に参加することを理解し、期間中の学習に専念することを心掛けます。
- (2) 海外研修期間中は、日本国及び留学先国の法令・慣行を守ります。また、海外研修期間中は引率教職員の指示に従います。これらに違反した場合には、海外研修途中での帰国指示等を含むいかなる措置にも従います。この違反に伴う海外研修の中断等が発生した場合の費用については、下記6（3）の定めに従います。
- (3) 世界情勢の変化など止むを得ない事情のため渡航後に法政大学現代福祉学部の判断により 海外研修が中断・中止となった場合は、法政大学の指示に従い帰国します。その指示に従ったことにより発生した費用については、下記6（3）の定めに従います。
- (4) 海外研修期間中、学生本人の故意・過失による事故・トラブル及び演習先での直接の故意・過失の認められない事故・トラブルについては、法政大学に直接の故意、過失の責任が認められない限りは、法政大学に対して損害賠償や国内・海外における訴訟費用、渡航費用の返還請求等の一切の責任追及はいたしません。また、仮に法政大学の責任が認められる場合でも、学生の側にも故意、過失等の責任が認められる場合には、その程度に応じて法政大学の責任が減免されることに同意します。

4 帰国後に関すること

帰国後は海外研修事後ガイダンスに必ず参加し、修得した知識の更なる醸成と報告書の作成に努めます。

5 海外研修の運営に関すること

- (1) 海外研修は現代福祉学部が提供する授業であり、法政大学現代福祉学部、旅行代理店（研修先の現地コーディネート会社を含む）ならびに保険代理店等の法政大学が業務を委託する業者により運営されていることを理解し、同意します。
- (2) 上記（1）に伴い、現代福祉学部事務課がこれをサポートしていることを理解し、現地での学業・生活については現地旅行会社及び法政大学現代福祉学部の指示に従います。
- (3) 航空券、ビザ、その他渡航に関すること、海外旅行保険、演習中の 24 時間サポートラインに関すること、ならびに現地危機管理情報の提供に関することについては、法政大学が業務委託する国内保険会社等の指示に従います。
- (4) 法政大学による海外研修の実施判断については、「外務省海外安全ホームページ」(※)における留学先国の危険情報・感染症危険情報に基づき、特にレベル 2 以上であった場合に検討がなされるものと理解し、同意します。

※ 外務省海外安全ホームページ (<https://www.anzen.mofa.go.jp/>)

- (5) 緊急の場合、参加者本人の承諾なくして法政大学が旅行会社、保険会社等の関係機関と上記等の大学が正当に入手した情報の共有を行うことがあることを承諾します。

6 キャンセル全般に関すること

- (1) 主に渡航前について参加者本人の都合による海外研修への参加辞退や、感染症の流行、天変地異、治安悪化、世界情勢の変化など止むを得ない事情による法政大学の判断による海外研修自体の中止、法政大学が参加者の留学意欲が低く参加にそぐわないと判断して参加取り止めを指示した等、いずれの場合についてもその時点までに既に発生している海外研修費用及びキャンセル料を指定期日までに支払うことに同意します。
- (2) 渡航に必要な研修先国の査証（ビザ）が得られず当該国に渡航することができないと判明した場合、海外研修への参加を取り止めることに同意し、その時点までに既に発生している海外研修費用及びキャンセル料を指定の期日までに法政大学へ支払います。
- (3) 渡航後、3（2）および（3）に該当する状況により途中帰国することとなった場合、海外研修費用の返金額及びキャンセル料については、法政大学が業務を委託する業者（現地旅行会社を含む）の定めに従います。なお、海外からの返金に際しては、為替レートの影響により円貨が大きく変動することがあり、返金の際に生じる差額（為替差損）は、参加者個人の負担となることに同意します。また、帰国に関わる費用は参加者の自己負担となることに同意します。
- (4) 2024年度中に休学（春学期、秋学期、通年）をした場合、学則第36条および休学に関する規程（規定第1132号）第4条の定め通り、休学期間中は大学における学修ができないことを理解の上、本研修参加を辞退いたします。なお休学することが判明した時点が渡航前であった場合、その時点までに既に発生している海外演習費用及びキャンセル料を支払い、奨学金が支給されていた場合は返金致します。渡航後であった場合、支給された奨学金を速やかに返金いたします。
- (5) キャンセル料については、キャンセルが発生した時点において大学と海外旅行業務委託会社が規定に基づいて適正に算出した金額に従います。

記入日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

参加者氏名（自署）_____

保証人氏名（自署）_____

以 上